

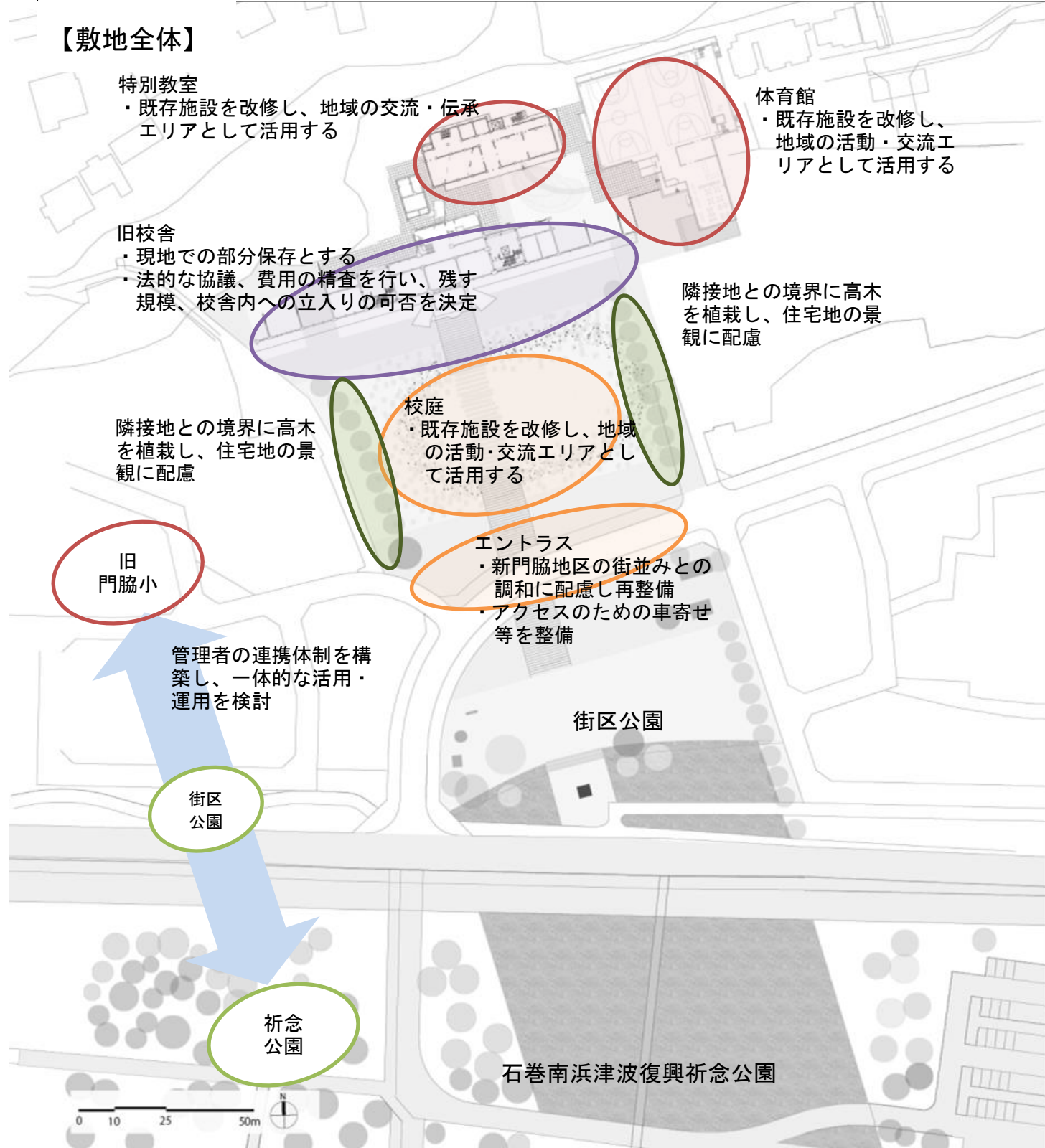
○震災遺構（旧門脇小学校校舎）整備方針（案）

基本的な考え方

複合被災とそこからの避難を伝える場所として

- ・校舎はその一部を保存し、津波被害や火災の痕跡、避難の動線などを観察できるように改修します。
- ・特別教室、体育館は、改修し、地域の活動・交流の場として活用します。
- ・新門脇地区の周辺景観との調和に配慮し、植栽等での修景を行います。
- ・防災教育の場として、来訪者を迎え入れるための施設や情報提供のための施設を整備します。

【敷地全体】



【特別教室・体育館・校庭】

※今回議論いただきたい事項

